

日本医療教育財団(厚生労働大臣許可)主催 メディカルクラーク(医科) 合格者の声

私はファッション、メイク、医療事務など、幅広い分野が学べるのでコミュニティ生活学科に入学しました。卒業後の進路はまだ明確になっていませんが、1年生のうちいろいろな分野の授業を受けることで見つけられると思っています。

医療事務には昔から興味があり、その仕事内容を知りたいと思い授業を受けました。夏休みの集中講義も含めて一度も休まず、毎回の講義を集中して受けたのが一発合格につながったと思います。

奥井 さとみ さん(1年/島根県立大東高等学校出身)

コミュニティ生活学科は様々な資格・検定を取るためのサポートがしっかりしていて、様々な分野の勉強ができるので選びました。

医療事務の資格を取ろうと思ったのは、資格の勉強をすれば医療費の仕組みとかがわかると思ったからです。合格するために毎回授業に出るのはもちろん、配付された問題を家でもやっていました。

後期はワープロ検定や表計算検定も取得する予定です。将来はこれらの資格を生かして事務系の仕事に就きたいと思っています。

中倉 あやめ さん(1年/広島県立三原高等学校出身)

私は医療事務のほか、料理やパソコンなど、いろいろと勉強したいと思い、コミュニティ生活学科に入りました。医療事務の試験は9月にあるので夏休みの集中講義があるのですが、そこでしっかり勉強すれば合格できると聞いたのでがんばりました。

今はワープロ検定2級の取得をめざしています。これも確実に合格して、将来は事務職に就きたいと思っています。

中田 涼葉 さん(1年/広島県立廿日市西高等学校出身)

幅広く様々な科目が学べることと、たくさんの資格が取れることが魅力的で、コミュニティ生活学科に入学しました。

医療事務の資格が取れたら一生役に立てられるので、将来のために取っておきたいと思いました。夏休みの集中講義も休まず、わからないことがあったら先生や友達に聞くようにしました。

卒業後の進路はまだ考えていませんが、いろいろ学びながら自分に合った道を見つけたいと思います。

福田 成美 さん(1年/山口県立光丘高等学校出身)

授業科目が100科目以上あり、自由に選択できることに惹かれてコミュニティ生活学科を選びました。医療事務は一生使える仕事なので、自分のためになると思い、一生懸命勉強しました。

今はブライダルの授業を中心にとっているのですが、将来はブライダル関係の仕事か事務系の仕事かで悩んでいます。来年の3月には就職活動も始まるので、先生方と相談しながら決めようと思います。

松本 愛未 さん(1年/広島県・呉市立呉高等学校出身)

ファッション、フード、ブライダルなど、様々な分野の中から自分が学びたいことを自由に選択できるので、コミュニティ生活学科に入学しました。私の将来の夢はブライダルプランナーですが、その夢を実現するためにはブライダルのことだけを勉強するのではなく、幅広く学んだほうが良いと聞いたので、この学科は私にぴったりです。

医療事務にも興味があったので授業を受けたのですが、夏休みに集中講義を受け、わからないことをすぐに先生に聞くことで合格できました。事務処理の方法を学んだことはブライダルプランナーになってからもきっと生きてくると思います。

米重 香穂 さん(1年/山口県立岩国商業高等学校出身)